

# クロスレール固定門形平面研削盤 KSL-F830(H) フルカバー仕様

Double Column Type Surface Grinding Machine MODEL:KSL-F830(H) Full Coverage



KSL-F 8 シリーズは、自動車用モータコア金型やプレス金型、プラスチック金型をターゲットに開発された、テーブル作業面幅800mmの門形平面研削盤である。昨今の働き方改革の推進や生産労働人口の減少による労働力不足、熟練作業者の引退による技能伝承問題に対して、操作性や作業性の面から高い評価を受けている。

一方、モータコア金型は大型化が進んでおり、テーブル作業面幅1000mmの研削盤の需要が増えている。また、省エネルギー・省資源化、SDGsに向けた取組み、工場内環境の改善や産業廃棄物の削減など、より一層の環境負荷軽減が求められる。研削加工は、多量の研削液を加工点に供給しながら行うことから、ミスト化した研削液が飛散しやすく、人体や工場環境に悪影響を及ぼす可能性が懸念されている。KSL-F830(H)フルカバー仕様は、これらの社会課題や環境問題に対応する研削盤である。

## 主要仕様

テーブル作業面寸法(W×L)	1000×3000mm
ワーク最大寸法(W×H×L)	1100×505×3000mm
ワーク最大搭載質量	3400kg
テーブル送り速度	2～30m/min
といし形状および寸法(外径×厚さ)	φ510×50～100mm
といし軸の回転数	100～1500r/min
といし頭の上下送り速度	1～2000mm/min
といし頭の左右送り速度	1～6000mm/min

機械寸法(W×H×L)	3800×3100×9670mm
といし軸駆動用モータ	15kW
テーブル駆動用モータ	15kW
といし頭上下送り用サーボモータ	2.2kW
といし頭左右送り用サーボモータ	3.0kW

## 特長

- テーブル作業面ワイド仕様**  
 従来のKSL-F 8 シリーズの機械サイズを維持しながら、幅1000mmの永電磁チャックを搭載し、大型化したワークでも安定した研削加工を実現している。
- フルカバー仕様**  
 機械前方をフルカバー仕様にすることで、研削液ミストの飛散を抑え工場内環境の改善に寄与する。また、可動部分が覆われ、カバー開閉を監視するインターロック機構が付属していることで、安全性が大幅に向上している。
- 対話式研削ソフトの搭載**  
 タッチパネルを採用した対話式研削ソフトにより誰でも簡単に操作ができ、熟練作業者からの技能の引継ぎを容易にしている。
- 省エネルギー仕様テーブル駆動装置**  
 高効率かつ、タンク油量を最小限とする油圧駆動システムの採用により、駆動油量和消費電力を大幅に削減している。

(住友重機械ファインテック株式会社 菅野 伶)